

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 「Roa(d)cal SDGs」について

**Creating together
with stakeholders**

～田中鉄工の脱炭素経営と成長戦略～

田中鉄工株式会社
GX推進室



▶本日のアジェンダ

1. 田中鉄工の紹介

2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

▶本日のアジェンダ

1. 田中鉄工の紹介

2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

►田中鉄工はアスファルトプラントメーカーです

道路舗装の原材料である “アスファルト合材” の製造に関わる
製品やサービスを提供しています。
みなさまが毎日利用している道路や歩道の舗装原料は、
弊社が道路舗装会社に販売する
“アスファルトプラント”で製造されています



道路舗装会社の
GXアスファルトプラント

全国の道路

*写真は地域の廃食油を燃料として
製造された合材で舗装された道路
(福岡県大牟田市)



▶田中鉄工のご紹介 ~地域と共に道路舗装業界のカーボンニュートラルを実現する~

◆会社概要

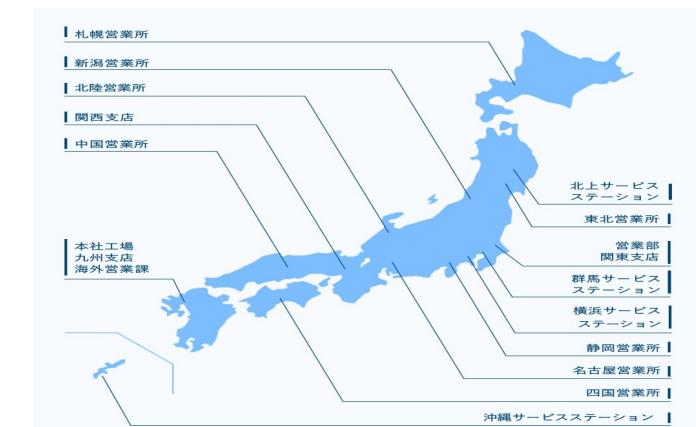
- 会社名 : 田中鉄工株式会社
- 本社所在地 : 佐賀県三養基郡基山町小倉629-7
- 国内拠点 : 支店・営業所・サービスステーション 計15拠点
- 創業年 : 1918年 (1957年設立)
- 従業員 : 約200名
- 資本金 : 9,000万円
- 売上高 : 約64.6億円 (2025年3月期)

省庁・地方自治体・各種SDGs団体・民間企業等との連携事例（一部抜粋）

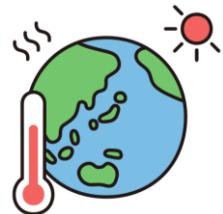
- ・経済産業省 2023年度 はばたく中小企業・小規模事業者300社 GX部門 受賞
- ・経済産業省 省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業の先進設備・システムに採択
- ・経済産業省 サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ 参画
- ・経済産業省 地域未来牽引企業 認定
- ・経済産業省 GXリーグ加盟 / 「GX率先実行宣言」ゴールドグレード&グリーン鋼材購入とグリーン鋼材製品納入
- ・経済産業省 2024年度 第2回GXスタジオにパネリストとして登壇
- ・環境省 令和5年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 参画
- ・環境省 令和6年度バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業 参画
- ・内閣府 パートナーシップ構築宣言 / 地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム 加盟
- ・国連グローバル・コンタクト・ネットワーク・ジャパン 加盟
- ・長崎県大村市・北海道小樽市と連携し、Roa(d)cal SDGs Projectのプレスリリースを実施
- ・佐賀県多久市と2050ゼロカーボンシティ 包括連携協定を締結
- ・脱炭素チャレンジカップ2025 奨励賞 受賞
- ・九州SDGs 経営推進フォーラム加盟 / 九州環境エネルギー産業推進機構加盟
- ・中小企業版SBT登録申請中 ・バイオサーキュラーエコノミー協議会 ・リグニン協会

◆事業概要

- アスファルト合材生産に関わる製品、サービスの提供をメイン事業として展開
 - ✓アスファルトプラントの設計・製作
 - ✓リサイクルプラントの設計・製作
 - ✓合材サイロの設計・製作
 - ✓タンク類の設計・製作



►田中鉄工が取り組む、5つの大きな環境・社会課題と対策



I. 地球温暖化 → カーボンニュートラル・カーボンネガティブ



II. 資源循環促進 → 適正な循環型社会（サーキュラーエコノミー）



III. 生物多様性の損失 → 自然共生・共生圏（ネイチャーポジティブ）



IV. 環境汚染 → 大気・地下水・土壤汚染対策、臭気・騒音対策、マイクロプラスチック等



V. 人口・労働者の減少 → 働き方改革・DX 等

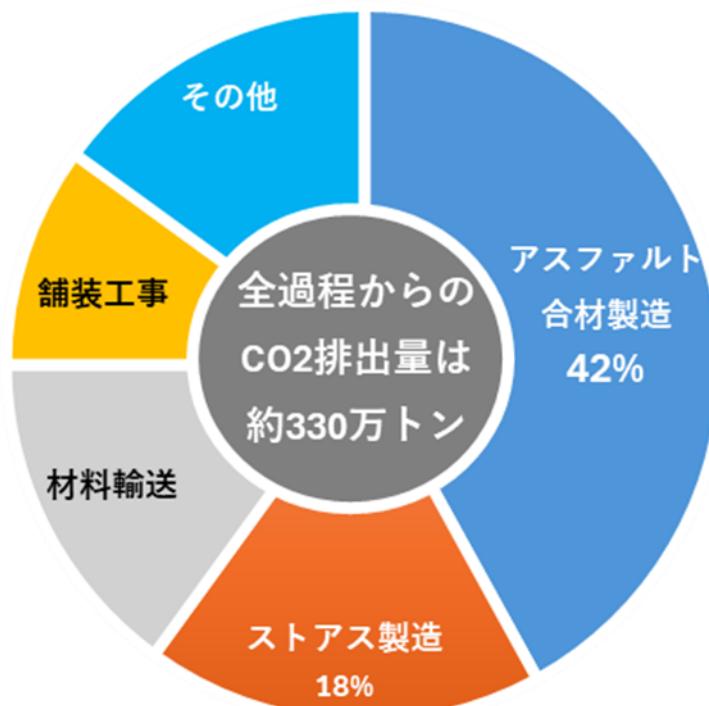
▶田中鉄工の経営戦略の起点はカーボンニュートラル！

▶“脱炭素社会への取組”を起点として、SDGs各項目の達成につなげていく

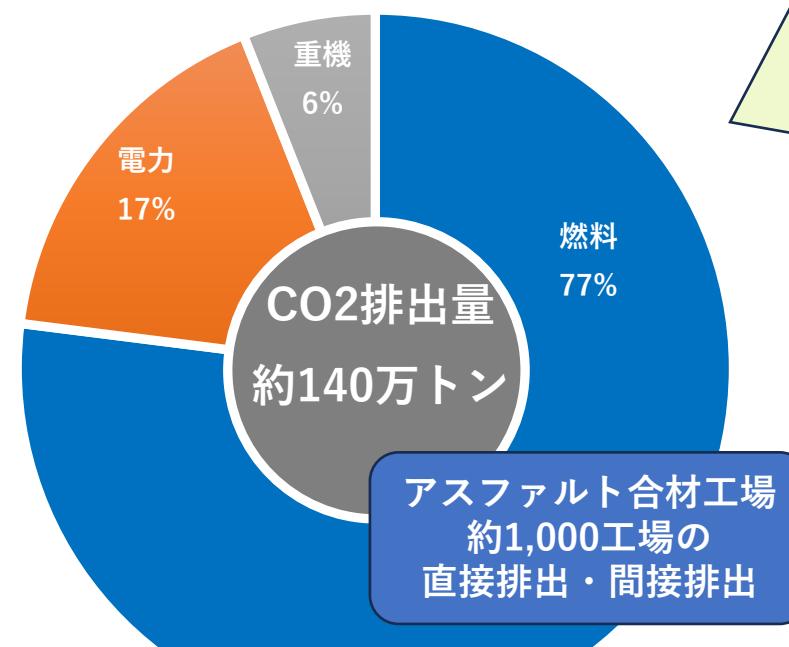


►道路舗装業界におけるCO₂排出構造

国内の道路舗装過程における
CO₂排出内訳



国内のアスファルト合材工場からの
CO₂排出内訳



CO₂排出の
約8割は燃料から。

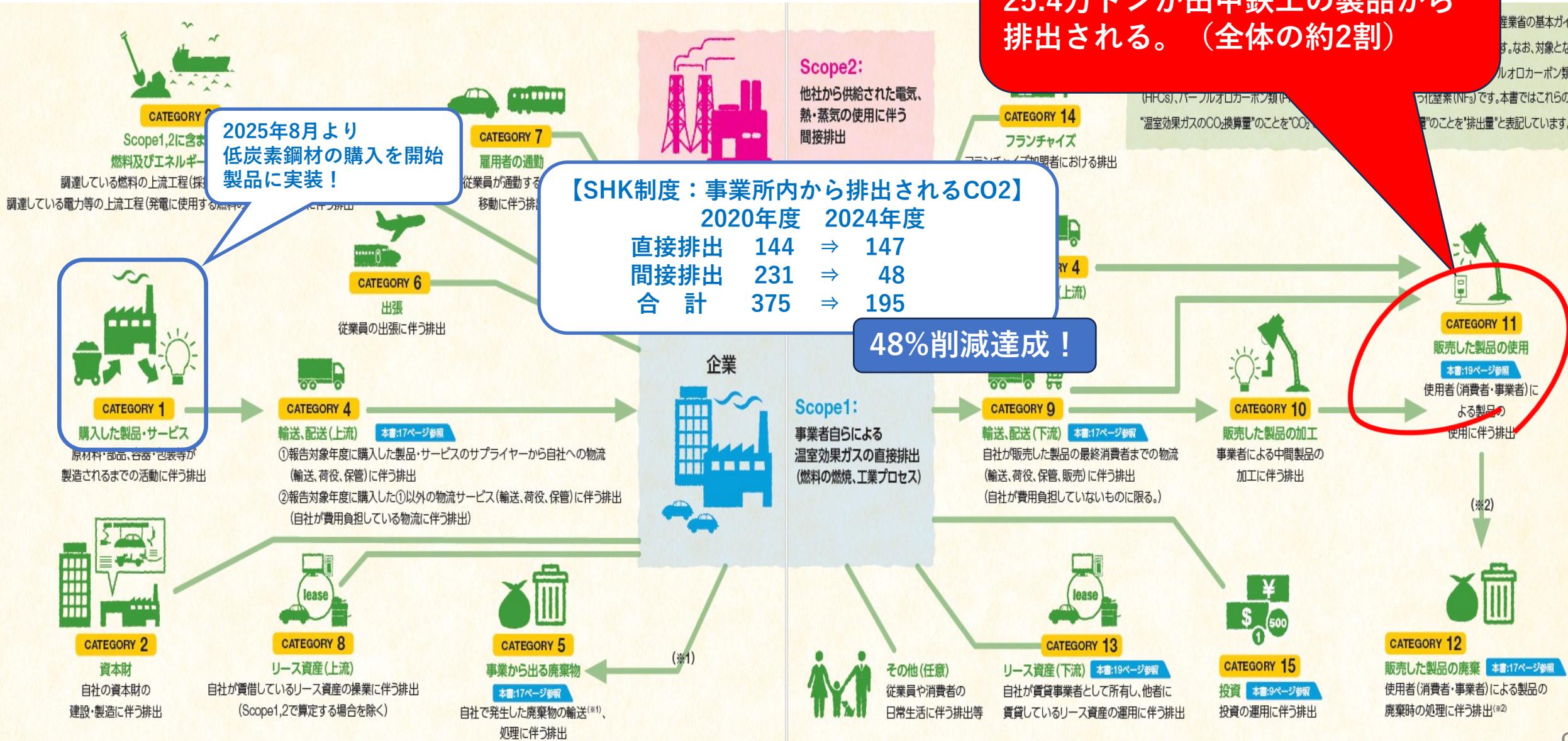
▼
プラントで使用される
燃料の約9割は重油！

▼
重油をカーボンフリー
燃料に転換すれば
CO₂排出量を
削減できる！

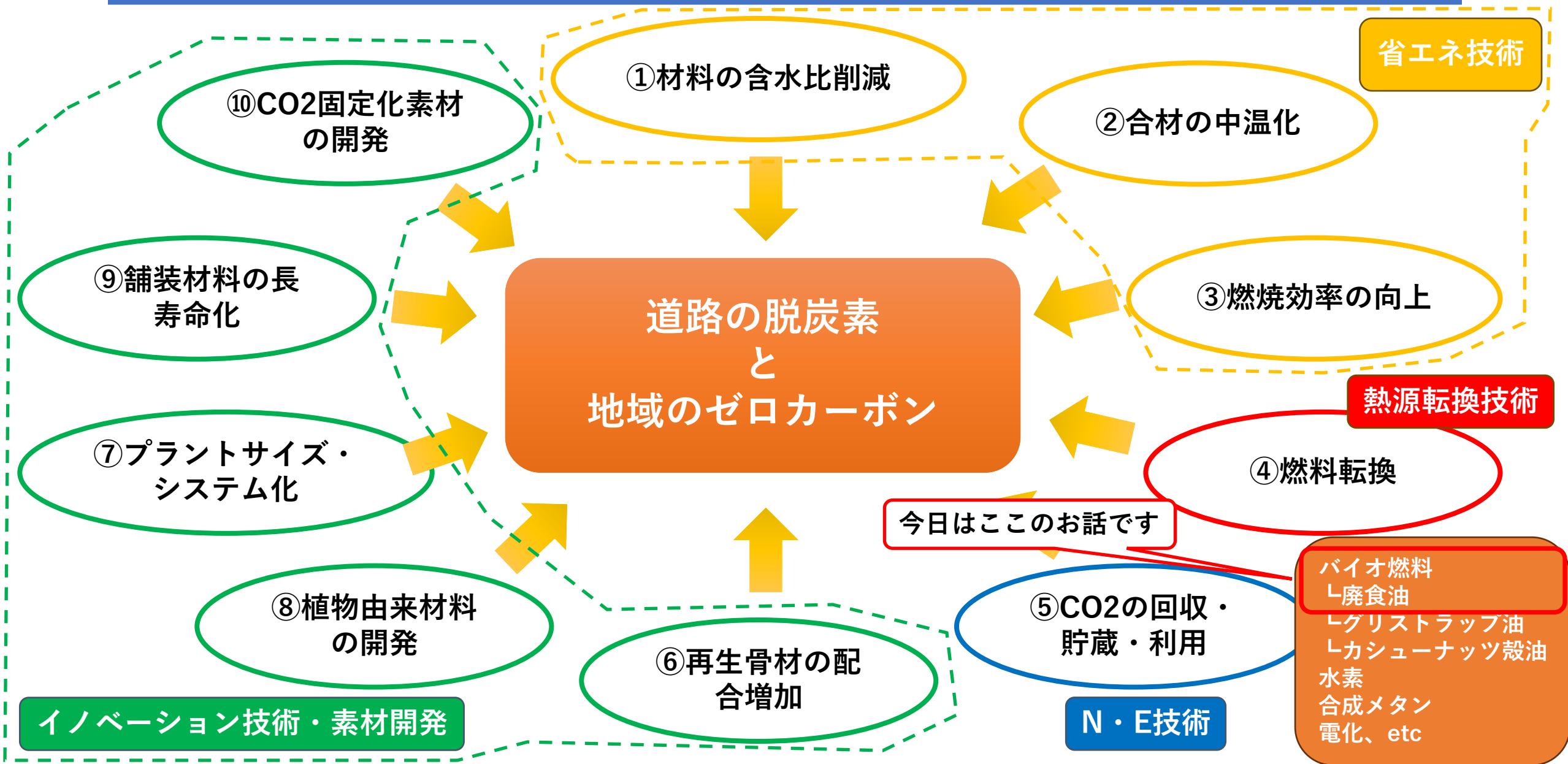
2050年には、
140万トン → 「0(ゼロ)」へ

► Scope 3 の重点ターゲットは カテゴリ11

日本全国のアスファルト合材工場から排出されるCO2のうち年間約25.4万トンが田中鉄工の製品から排出される。（全体の約2割）



►道路の脱炭素と地域のゼロカーボンへの貢献-技術面からの10のアプローチ (GX)



▶本日のアジェンダ

1. 田中鉄工の紹介

2. 田中鉄工の取組

地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

►地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project



►地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project



►地域共創型 グリーンサプライチェーン構築事業 Roa(d)cal SDGs Project

ゼロカーボンシティ実現に向けた、廃食油の利活用を通じた地産地消型ローカルSDGsモデルのProject。
地域のグリーンサプライチェーンと連携・共創し、地域の家庭や飲食店等から発生した廃食油を、
アスファルト合材の製造に使用する重油や軽油の代替燃料として、その地域の誰もが利用する道路や歩道に還元

資源ごみ、化石燃料使用量、CO₂, NOx, SOxの排出量の削減、
及び、下水道と環境への影響、資源の有効活用すべてに寄与することで、
ゼロカーボンシティの実現、適正な循環型社会・及びネイチャーポジティブに貢献する。

ロードカルSDG s ≒
地産地消モデルが実現した市で
ゼロカーボンシティ実現に向けた
記者発表会を開催

ゼロカーボンシティ実現に向けて、
地方自治体×全国油脂事業協同組合連合会
×九州フードリサイクル事業協同組合×田中鉄工で
“2050ゼロカーボンシティ包括連携協定”を締結

ロードカルSDG s ≒
地産地消モデルが実現した市で
ゼロカーボンシティ実現に向けた
記者発表会を開催



2024年4月26日
長崎県大村市



2024年10月10日
北海道小樽市



2025年1月28日
佐賀県多久市



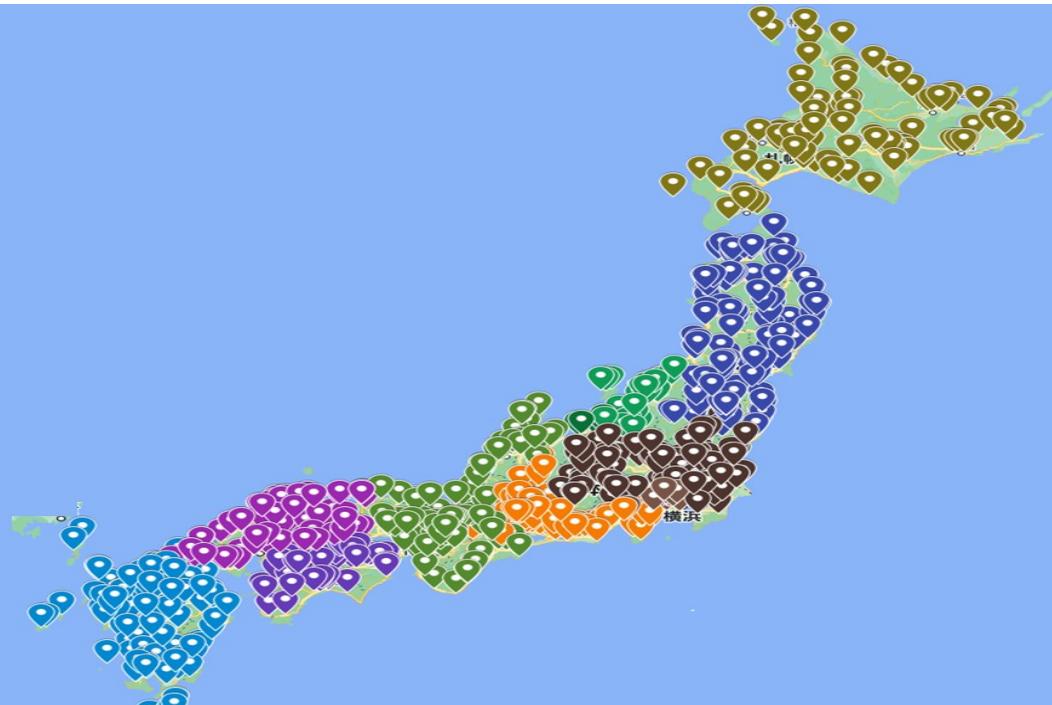
2025年8月29日
福岡県大牟田市



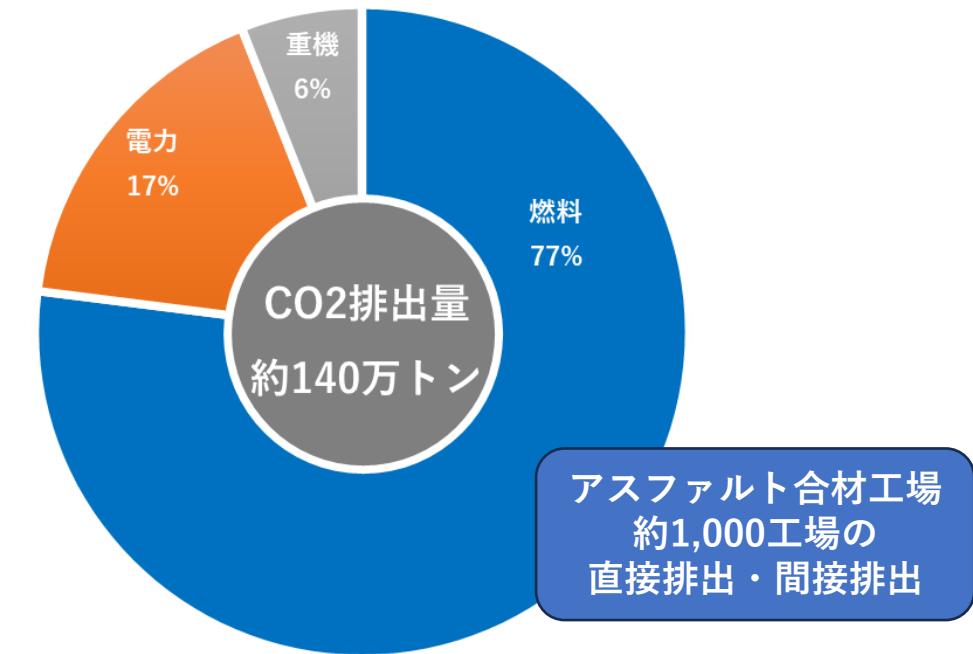
2026年2月(予定)
滋賀県高島市

道路舗装業界について

アスファルト合材工場は日本全国に約1,000工場があり、年間約140万tonのCO2が排出されている。



国内のアスファルト合材工場からのCO2排出内訳



近年では大手道路会社中心にSBTの取得が進んでおり、脱炭素への取組が進んでいる。

▶全国油脂事業協同組合連合会（UCO JAPAN）と田中鉄工で包括連携協定を締結
廃食油の回収と、燃料としてのアスファルトプラントへの供給体制を整備



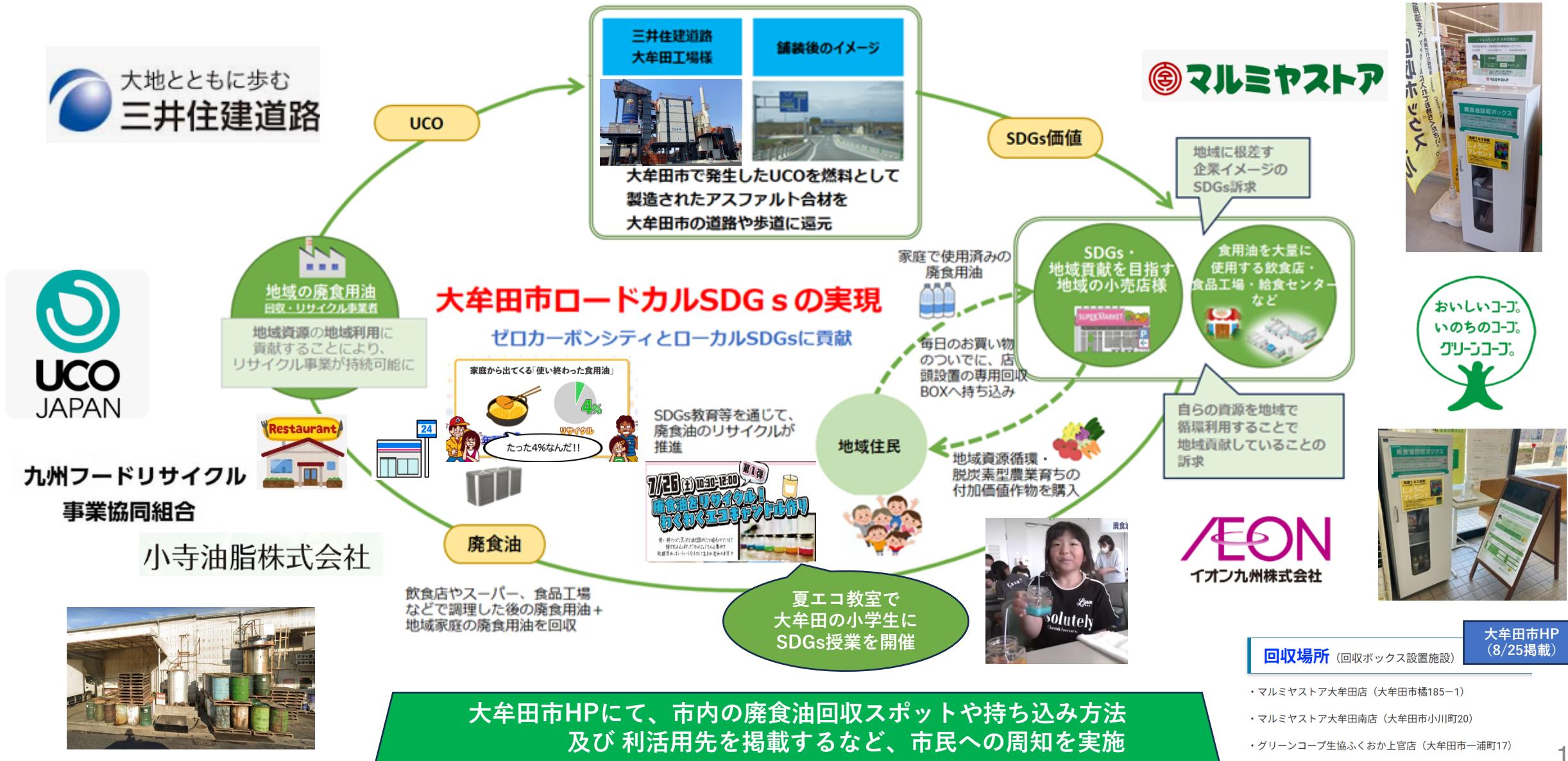
2023年3月、
全国唯一の廃食油専門油脂業界団体
全国油脂事業協同組合連合会（UCO JAPAN）と
『包括連携協定』を締結

- ✓現在、国内16工場で
UCOを燃料として、重油と混焼
2027年3月までに60工場に拡大予定



：現在稼働中の工場
：導入予定工場

►大牟田市内のグリーンサプライチェーンが一体となった、大牟田市 Roa(d)cal SDGsモデルについて



▶自治体との連携事例④ 福岡県大牟田市

地域の環境施設・油脂会社様・小売店様・生協様等の共創による、大牟田市 Roa(d)cal SDGs !
ゼロカーボンシティ大牟田市の実現に向けた、地産地消モデルがスタート！



“炭鉱のまち”から“循環のまち”へ 大牟田発・廃食油の地産地消によるローカルSDGs実現！

名称 : 大牟田市ロードカルSDG s 発表会
日時 : 2025年8月29日（金）11:00～12:00
会場 : 大牟田市エコサウクセンター 2階AV研修ホール

プログラム

■主催者挨拶：田中鉄工株式会社 代表取締役社長 末吉 文晴

■来賓ご挨拶：**大牟田市長 関 好孝 様**

■フォトセッション

■大牟田市 ロードカルSDG s 地産地消モデルの展開に向けて

大牟田市エコサウクセンター センター長 勝本 紀子 様

株式会社マルミヤストア 代表取締役社長 池邊 恭行 様

九州フードリサイクル事業協同組合 代表理事 原田 典元 様

三井住建道路株式会社 九州支店 支店長 上原 勝美 様

■ロードカルSDG s プロジェクトについて（ロードカルSDG s プロジェクト代表 田中鉄工株式会社 陣内 太）

■“使用済み食用油”の利活用によるトレーサビリティの確保について

（全国油脂事業協同組合連合会 事務局長 塩見 正人 様）

■エンディングスライド



▶2024年10月より三井住建道路様 大牟田合材工場にて、UCO燃料を使用したアスファルト合材の製造が開始！
(UCO燃料は、九州フードリサイクル事業協同組合様より、大牟田合材工場様へ供給)

▼小売店での家庭系UCO回収イメージ

市民が廃食油をペットボトルに入れて、
小売店に設置された、廃食油回収BOXに投函。
投函された廃食油は、九州フードリサイクル事業協同組合で定期回収



* 市民が投函した廃食油を定期回収
(イメージ写真)

▼ 回収されたUCOは、
九州フードリサイクル事業協同組合で燃料に精製し、
大牟田合材工場へ供給 (小寺油脂株式会社)



▼三井住建道路株式会社 大牟田合材工場

UCOを燃料として、アスファルト合材を製造
大牟田市の道路舗装に還元



道路舗装の原材料となるアスファルト合材
(イメージ写真)

▶大牟田市ではこれまで家庭系UCOの回収拠点がありませんでしたが、
2025年2月28日に、マルミヤストア様2店舗で、市内初の廃食油回収BOX設置が開始
6月15日にはグリーンコープ生協ふくおか上官店様 8月26日にはイオン大牟田店様でも設置開始！

大牟田市はスーパー・マーケットや生協店舗で廃食油のリサイクルができるんだね！

マルミヤストア 大牟田店

イオン大牟田店

マルミヤストア 大牟田南店

グリーンコープ生協ふくおか上官店

使用済み油は新たな熱源としてリサイクル

UCOに留まらず市民の活動を見える化！

← グリーンコープ 大牟田支部・上官店 →

食品トレー&袋のリサイクル
回収期間：2024年4月1日～2025年3月31日

	食品トレー	444,615 枚回収	CO ₂ 4074.9 Kg削減
	袋	56,687 枚回収	CO ₂ 3511.2 Kg削減
合計で 7586.1 Kgの二酸化炭素の削減に貢献することができました！			

ふくおか

20

► 2025年7月26日 大牟田市エコサウルスセンターの小学生向け 夏休み特別企画
「夏エコ教室」にて、「廃食油をリサイクル！わくわくエコキャンドル作り」を開催！

後半は、廃食油を利用して、エコキャンドルづくりに挑戦！



廃食油でブルーの
キャンドルづくりに
挑戦！



廃食油で
マイキャンドルが
完成！



リサイクルした廃食油は
キャンドルだけでなく、
みんなが歩く道路になる！



お母さんの方が
夢中になってる？



►大牟田市ロードカルSDGsの提供価値について ~ゼロカーボンシティ+循環型社会への貢献~

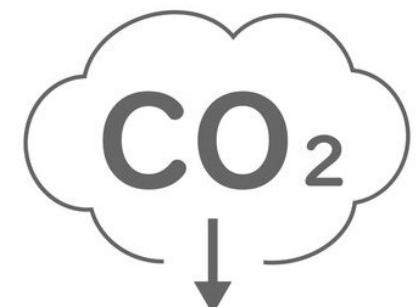


家庭系UCO回収量
221L
(2025年3月～7月)

ゼロカーボンシティに
貢献！



合材製造時の燃料に使用し
約146トンの
CO₂削減に貢献！



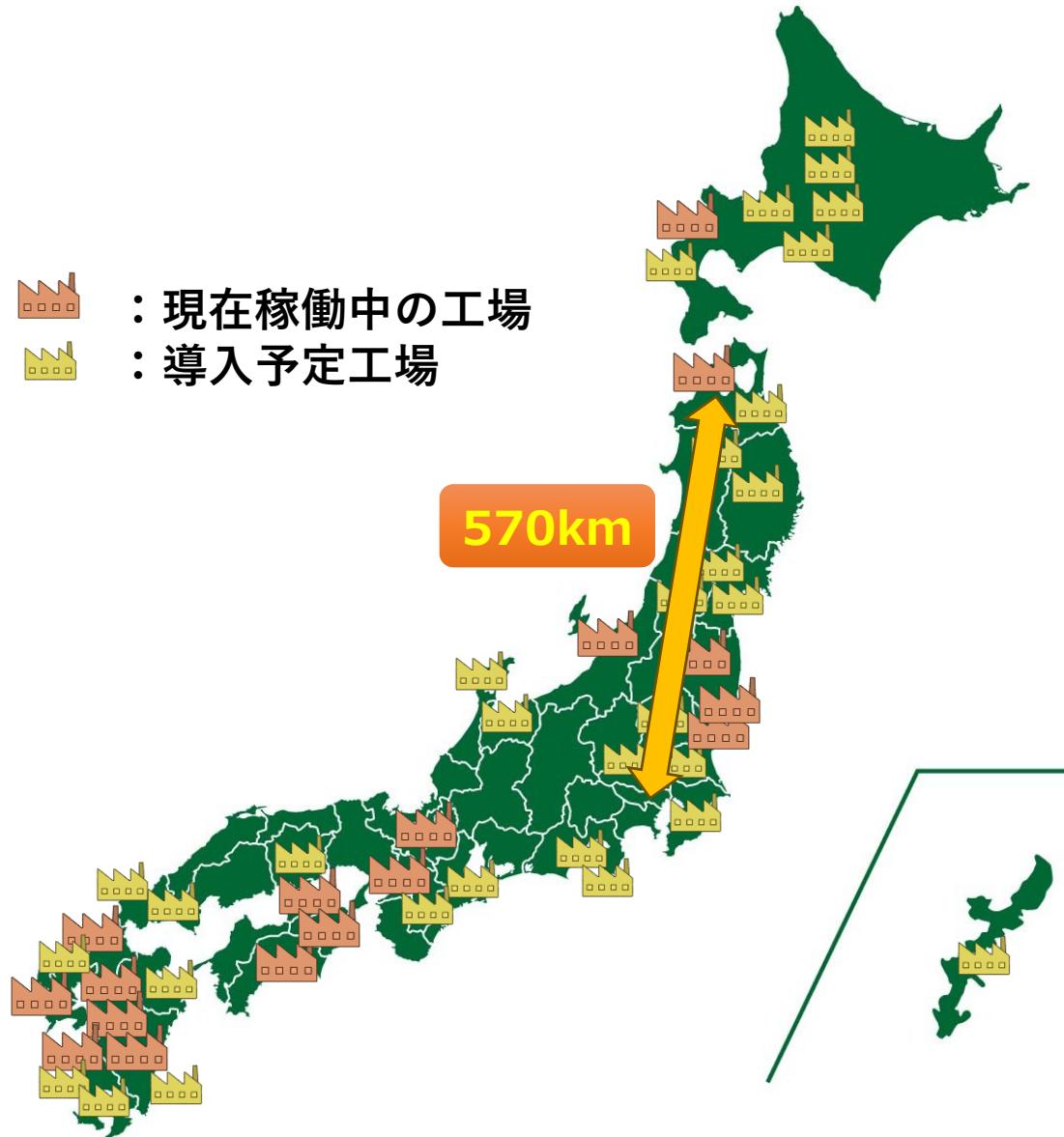
利活用先の約74%は
大牟田市と隣接地域の道路！
(約17kmの道路舗装に*)
*幅8m厚さ10cm、密度2.45



2024年10月～2025年7月(10か月間)実績
※幅8m・厚さ10cm・密度2.45での換算

Roa(d)cal SDGs Project の実績

■ : 現在稼働中の工場
 ■ : 導入予定工場



CO2削減功績量

2024年度は2,314t-CO2を削減に貢献

2025年度は5,400t-CO2削減の見込み



25年度、UCOは
約570kmの道路舗装に使われます。
 (直線距離で東京から青森までに相当)

※2025年度の見込みUCO2,000ton、A重油との混入率20%として
 道路幅8m・厚さ10cm・密度2.45での換算した場合

未来にある普通のことへの挑戦

Creating together with stakeholder

地域とともに循環型社会とネイチャーポジティブに貢献し、
カーボンニュートラルを実現する

2050
カーボンニュートラルの
実現

すべての
グリーンサプライチェーンとともに

社会的価値と
経済的価値の
創造

カーボン
ニュートラル
チャレンジ
2050

田中鉄工

リサイクルの
推進

地産エネルギー
システムの構築

まずは今、できることを！
一歩踏み出した
グリーンアクションから！